



8月号
2017年

シドニー日本クラブ(JCS)は、オーストラリアに住む日本人および日系人家族の親睦を図り、オーストラリア社会の一員として日本文化の定着とその維持に努め、また他の諸民族の人たちとの相互理解の向上を図ります。



今月は「JCS年次総会」を開催します

お知らせ

シドニー日本クラブ年次総会8月12日(土)開催
コミュニティネット「シニアのおしゃべりサロン」
親睦の会だより「8月例会“年次総会とビンゴ大会”の案内」
[お知らせ]JCS日本語学校が2018年度新入生を募集
[お知らせ]シドニー総領事館メールマガジンより
[お知らせ]MOSAIC日本語カルチャー教室

活動報告

今年も大盛況だったJCSフェイト
[クラブライフ]シドニーソーラン踊り隊

日本語学校

JCS日本語学校の活動報告 シティ校⑧／ダundas校⑨／エッジクリフ校⑩
JCS教育支援委員会より「日本語学校合同教員研修会の報告④」

コラム

スポーツ天国●サッカープレミアリーグ⑤
[新連載]シドニーサークル紹介 ⑦
[新連載]San Francisco Diary ⑫
キラリと光る●知子Wright ⑬
オーストラリアで家建てよう ⑬
私、ハマってます！ ⑬
昭和のスターたち●尾崎 豊 ⑬
科学の小箱●小さい蟻の大騒動 ⑬
健康レシピ／外食日記 ⑬
仏教語からできた日本語●盂蘭盆 ⑬
法律Q&A ⑬
暮らしの医療●ふけ ⑬

アートシーン

[美術]Let's アート ⑬
[映画]Churchill ⑬
[書籍]森は知っている ⑬
[音楽]In Search of Better Days ⑬

表紙の絵	②	今月の喜怒哀楽	②	役員一覧	②
理事会から	④	編集から	②	会員特典	③
編集後記	②	読者から	②	入会・広告案内	④

AUG 2017

編集から

投稿原稿募集！

原稿は、趣旨を変えない範囲で手を加える場合があります。文字数は最大1000文字です。投稿原稿は、誌面や内容、時期などの都合により掲載を見合わせる場合がありますので、ご了承ください。

告知板について

「告知板」は会員の方が「売ります」「買います」「探し物」「教えます」など、個人の広告を掲載するコーナーです。会員の方なら、一回に限り無料で掲載できますので、ご利用下さい。

読者から

読者の声募集！

会員の方の生の声を募集しています。本誌を読んだ感想や、誌面に対する注文、会に対しての要望、日頃感じていることなど、何でも構いません。皆さんからの率直なご意見や、誌面に対する感想などが、今後の誌面作りに多に役立ちます。また、絵や写真、詩、俳句、短歌などでも構いません。お気軽にお寄せください。

投稿先は、Email: hbma@optusnet.com.au まで。
※内容や文字数など、編集上の決まりによって、要約したり、場合によっては掲載を見合わせる場合があります。

シドニー日本クラブ年次総会8月12日(土)開催

日時:8月12日(土)14時45分(予定)

場所:Dougherty Community Centre, 7 Victor Street, Chatswood

2017/18年度年次総会を、8月12日(土)、親睦の会終了後に開催します。是非、会員のみならずのご出席をお願いします。欠席される方には委任状(本誌同封・サイトからダウンロード)があります。

総会資料は、JCSのサイトに掲載しますので、必ず目を通されるよう、お願い致します。



JCS 2017/18年度年次総会 式次第

日時:2017年8月12日(土)午後14時45分(予定)

場所:The Dougherty Community Centre

第1号議案 2016/17年度事業報告

第2号議案 2016/17年度収支決算報告

第3号議案 会則の改正及び承認

第4号議案 2017/18年度事業計画(案)

第5号議案 2017/18年度予算(案)

第6号議案 新役員の承認

質疑応答

本誌のカラー版は、電子版をダウンロードしてお楽しみください。

www.japanclubofsydney.org

■表紙の絵



オーストラリアで、いち早く春の訪れを伝えるのは、ゴールデンワトルの開花です。ゴールデンワトルは、オーストラリアの国花や紋章にもなっています。紋章の動物には、カンガルーとエミューが選ばれていますが、この二つの動物は、後ろに進む事が出来ない為、前進あるのみと言う意味を含め、選ばれたとの事です。現在でも国際的なスポーツイベントでは、オーストラリアの代表は、ゴールデンワトルに因んだ緑と黄色を着用しています。ゴールデンワトルを見るのが、待ち遠しいですね、描いてみましたよ。(Hikaru)

【作者プロフィール】 中学で大阪府主催絵画展優秀賞受賞。高校では全国ポスターコンクールに入選。日本の某社製品企画課テキスタイル部に所属し、千趣会、生協、百貨店、量販店にて、自社や、コシノ・ジュンコ、ハローキティ製品の作成に携わる。1994年シドニーに永住。National Art School、Julian Ashton Art Schoolに通いオーストラリアで絵画を学ぶ。

JCS行事予定

月	会全体	親睦の会	コミュニティーネット	City校	Dundas校	Edgecliff校
8月	理事会(2日) 本誌発行(1日)	例会「年次総会とビンゴ大会」(12日)	シニアのおしゃべりサロン(23日)	スピーチコンテスト(19日) 合同教員研修会(26日)	梶山女学園研修(5・12・19日) 合同教員研修会(26日)	梶山女学園研修(5・12・19日) 合同教員研修会(26日)
9月	理事会(6日) 本誌発行(4日) 日本の祭り(9日)	例会「チャットウッドの日本の祭り」(9日)	シニアのおしゃべりサロン(27日)	運動会(9日)	父の日(2日) 運動会・終業式(16日)	運動会(9日)

今年も大盛況だったJCSフェイト！

7月8日(土)に、今年もオーバンのピクニックエリアで開催されたJCSフェイトに昨年以上の参加者、約500人近くが集まり、楽しい土曜日を過ごすことができました！

プログラムでは、水越会長の開会の言葉に始まり、ラジオ体操、よさこいソーラン、紙芝居、二つのチアリーディング、QP☆ハニーのパフォーマンス等々をみなさん楽しんで下さいました。

お店も全てのテーブルが埋まる大盛況で、みなさん、沢山の買い物を楽しんでいました。

JCS本部もソーセージズ、たこ焼き等で900ドルの売り上げを記録！最後は子どもから大人まで参加して、綱引きが行われ、みなさん熱の入った応援を繰り広げました。

みなさん、また来年のフェイトでお会いしましょう。



7月の 理事会から

日時: 7月5日(水) 18時～21時 場所: Dougherty Community Centre, Chatswood
出席: 八重樫領事、Chalker和子、水越有史郎、藤田結花、Fraser悦子、Joannesえみ、多田将祐、Costello久恵、Teng円香、渡部重信
欠席: 水野亮三、平野由紀子、Cox由紀子、林さゆり、川上正和 (敬称略、順不同)

1. 役員選挙開票作業

理事会に先立ち役員選挙開票作業を行う。結果を受け上位得票者に連絡。この日確認できなかった得票者／会長推薦者に引き続き、了承をもらうべく連絡を続ける。8月理事会にて新旧理事顔合わせを行う。総会議案の資料(事業報告、事業計画)を確認。

2. フェイト(7月8日 土曜日)

当日参加する理事の持ち物、プログラム、担当、そしてシャトルバス等につき、最終確認を行う。

3. 日本語学校報告

●City校:10クラス、163名(内休学6名)、123家族

JCS理事選挙用紙の配布を行い53枚回収。6月24日には、人工笹を校庭に設置し七夕行事を行った。生徒達は、短冊に願いを込めて飾っていた。同日、スピーチコンテスト実行委員会を開催し、審査員、協賛、参加賞、トロフィー・メダル、予選会、本選、アンケート内容を確認した。JCSフェイトに向けて玉入れ、綱引き、紙芝居、紙芝居木杵、ストール(金魚すくい、ヨーヨーすくい、ラムネ販売、射撃)を準備している。

●Dundas校:10クラス、112名(内休学4名)、79家族

6月11日、18日、校内発表会を行った。生徒たちがそれぞれ日頃の日本語学習の成果を保護者の前で発表出来る良い機会であった。6月24日保護者のお知り合いから笹を頂き、クラスごとに七夕の笹の飾り付けを行った。終業式を行った。

七夕フェイトでは、ダundas校はトン汁、パンの販売、フェイスペインティングと、ラジオ体操と綱引きを担当する。PAシステムを持参する。8月5日、12日眉山女学園来校の準備を元役員と、新役員にて進められている。

●Edgecliff校:2クラス、29名、27家族

2学期はこどもの日、母の日、父の日と行事が続き、2学期最後の授業の6月24日(土)には、少し早いですが、7月7日の七夕の行事を授業で行った。

授業ではまず、きのこ組とたけのこ組が合同で、村田めぐみ先生による『おりひめとひこぼし』のパネル

シアターを見てもらい、七夕の行事についての解説をした。その後、それぞれのクラスで短冊に願い事を書き、用意した笹の枝に結びつけて、子どもたちがそれぞれ自分の笹を手にしてしっかり七夕を祝った。

スクールホリデー中の7月8日(土)には、JCS恒例のフェイトが開催されるが、エッジクリフ校はクラスも2クラスと小さいため、これまでフェイトには出店してこなかった。今年は保護者の協力もあり、なんとか初めてのフェイト出店をすることになった。当日は、クッキーと紅茶のセット、古本・古着・小物などの販売をする。

4. ウィロビー日本祭り(9月9日 土曜日)

オープニング、招待者、出演者、ワークショップ、販売品目等につき、現時点での進行状況を確認。

5. 忘年会(11月26日 日曜日)

シティの鰯屋にて行うことに決定。一人当たりの参加費を65ドルとし、100人程の参加を見込む。当日は理事は4時集合、午後5時半会場、6時開会予定。

6. 祭 Japan Festival(12月9日 土曜日)

大学生ボランティアに理事の仕事につき関わってもらうことを検討。

7. 会則の改正

法人会員の規定について本会の会則を改正し、総会で承認を受ける。

8. JCS設立35周年記念事業

来年のJCS設立35周年記念事業として、JCSの活動を紹介するビデオを作成することが提案される。

9. その他

会員世帯数344世帯(JCS115世帯、学校229世帯)

※次回理事会

8月2日(水) 午後7時～。Daugherty Centreにて



囲碁に興味はありますか？

JCSに以前囲碁クラブがあったことをご存じの方もいらっしゃると思います。その囲碁クラブの所有していたいくつもの囲碁盤、碁石が現在使われないままとなっています。

もし、有志で囲碁を打ちたい、と思われる方がいらっしゃいましたら、貸し出したいと思いますので、JCS事務局の方までお問い合わせ下さい。



アングリケア・ディサービス 「シニアのおしゃべりサロン」 今回は、8月23日(水)



ロンガヴィルの閑静な住宅街にある、65歳以上の日系の方を対象とした「シニアのためのサロン」です。チャツウッドからの送迎バスがあります。なお、参加ご希望の方は1800-200-422へおかけになり、「Anglicare Services LonguevilleのSocial Club」に参加されたい旨をお伝えになり、事前の登録をお済ませください。「Japanese please!」と言うと日本語通訳へもつなげてもらえます。

また、ウェブサイト www.myagedcare.gov.au での登録も可能です。

人数に制限がありますので、継続参加が可能な方歓迎です。

(事前申し込み必須)

開催日: 8月23日(毎月第4水曜日開催)

時間: 午前10:30～午後2:30

会場: アングリケア・デイセンター(ロンガヴィル)

Christina & Arabella Streets の角、Longueville 2066

無料送迎バス: MOSAIC前(12 Brown Street, Chatswood)

午前10時出発(時間厳守)

参加費: \$20(和食弁当、お茶菓子含む)

活動内容: 歌、ラジオ体操、古典文学、川柳、アート等

申込先: jcscommunitynet@gmail.com (京子まで)

連載コラム

スポーツ天国 SPORTS



106

豪サッカーナショナル・プレミア・リーグ

8月からサッカーワールドカップのアジア最終予選の最後の山場を迎えますね。オーストラリア国内に目を向けると、Aリーグは今年前半に終了していますが、下部組織のNPL(ナショナル・プレミア・リーグ)が終了まじかということでヒートアップしています。

以前にもお伝えしましたが、年間リーグベストイレ

ブンや、週間MVPなど、日本人選手の活躍がさまざま! ブラックタウン、アピア、ウーロンゴン、サザランド、シドニーオリンピック

ク、シドニーユナイテッドなどなど、それ以外にもいると思います。是非、お近くの地域リーグの試合をのぞいて観てください。

www.nswpl.com.au

※会員の皆さんからの情報も受け付けています。

Eメールは、kenerit@gmail.comです。

よろしくお願いします。(びか)



親睦の会 だより

皆さんの地区幹事

- ・A地区 (North Sydney以南) 加藤真理 (Tel: 0405-235-365)
Email: marikato777@gmail.com
- ・B地区 (Chatswood以東) : 朝比奈富美子 (Tel: 9453-0058)
Email: fumikopixie@gmail.com
- ・C地区 (St.Ives以北) : 朝比奈富美子 (Tel: 9453-0058)
Email: fumikopixie@gmail.com

親睦の会役員

会長: 林さゆり、副会長・会計: リヒター 幸子、幹事: 朝比奈富美子、加藤真理、事務局: 斉藤直子
ボランティア: 橋本克子、村田智富子 (五十音順)

【会員募集】 シドニー日本クラブ会員の親睦と交流の集いです。和やかな雰囲気の中、和食弁当を食べながらの情報交換後には、様々な趣向を凝らした内容で楽しんでいます。現在の会員数約90名。JCSシドニー日本クラブの会員でしたら入会金は不要。年齢・性別・国籍は問いません。ビジターも大歓迎です。新しい輪を広げましょう。お気軽にご参加ください。

■2017年8月例会のご案内

「年次総会」と「ビンゴ大会」

■日時: 2017年8月12日(土) 正午～午後2時40分

■会場: The Dougherty Community Centre
7 Victor Street, Chatswood

8月8日(火)迄に、地区幹事まで出席とお弁当の個数のご連絡をお願いします。尚、お手数ですが、欠席の場合もご連絡下さいますよう、よろしくお願い致します。

(各地区の連絡先は、題字右横をご参照ください。)

■会費: 会員\$5 / 非会員\$7 (お茶・コーヒー・紅茶代込)

■マイカップもお忘れなく

■お弁当の注文: 和食弁当\$12

8月例会では、「年次総会」と「ビンゴ大会」を開催します。ビンゴ大会では、DVD・古本市の販売収益金で、ご寄贈くださった会員のみなさんに感謝の意を込め、喜んでいただける景品をご用意します。また、特別賞には「ムートンの毛皮」があります。乞うご期待ください。

【お知らせ】

■今年は、役員改選の年です。役員に立候補される方は、林さゆり会長までEmailにてご連絡ください。(Emailアドレスは、本誌22ページの役員一覧をご参照ください)

8月の年次総会にて、役員等を決定します。



7月8日(土)、オーバンでの七夕フェイト。催し物や小物販売、屋台の食べ物等を満喫しました。お天気にも恵まれ元気いっぱい楽しみました！



JCSフェイトで踊りました

7月はJCS恒例の「JCSフェイト」で踊りました。久しぶりのイベントでしたが、当日は子どもたちに「南中ソーラン」の踊りのワークショップも行い、子どもたちと一緒に踊りました。

私たちの踊りが少しでも日豪文化交流に結びつくようにと元気に踊っています。一緒に踊りたい方、大歓迎です！お気軽に練習にご参加ください。

①Cammeray Public School (Palmer Street, Cammeray)

毎週土曜日2時～3時

②シドニー市内では初心者の方を中心に練習しています。

毎週水曜日6時45分～8時

参加ご希望の方は、高尾 実(携帯:0434-711-925または、

Email:jcs.soran@gmail.com)までご連絡ください。

<http://sydneySORAN.wix.com/dancetroupe>



【第1回】 福岡県人会

栄えある1回目のサークル紹介は、福岡県人会です。

約4カ月に一度の割合で、レストランに集まったり、年末には公園でのファミリーBBQでサンタの恰好したり、紙飛行機大会したり、福岡ゆかりのクイズ大会したり、和気あいあいと活動しています。SBSラジオのインタビュー受けたこともありましたね。



福岡県出身じゃなかでん、ちょっと住んどった、旅行したことあるばい、博多弁聞きたか!、なんとなく好いとう、などなど、だれでも会員になれます。是非、会員にならね! 待とうよ!

お問合せは、02-9335-7822 ファイブブックの「シドニー福岡県人会」もあります、入会申し込みお待ちしております。

<https://www.facebook.com/groups/1597269180603885/>



ウィロビー日本の祭り開催

日時:9月9日(土)11時～18時 場所:Chatswood Mall, Chatswood

チャッツウッド駅前の遊歩道を会場に、日本のお祭り「Matsuri Japan Festival in Willoughby 2017」を開催します。ウィロビーカウンシルの協力を得た、JCS主催のお祭りです。皆さんご家族連れでお出かけください。日本食の屋台や、日本文化紹介ブース、和太鼓演奏、バンド演奏、盆踊り、ソーラン踊り隊、子どもたちのチアリーダーなどの舞台パフォーマンスが楽しめます。



JCS日本語学校シティ校 JCS Japanese School

- 学校: Ultimo Public School
(Cnr Quarry & Wattle Streets, Ultimo NSW 2007)
- 連絡先: PO Box 902, Glebe NSW 2037 電話: 0452-141-618
- 授業: 毎週土曜日 / 幼児部: 9:30~12:10、小学部: 9:30~12:15
- Email: student.city@jcs.org.au
- http://cityschool.japanclubofsydney.org/



今月のシティ校

今月は、スピーチコンテスト予選会、本選が行われます。生徒たちは、通常の学びとは、違った角度から4技能(読む、書く、話す、聞く)を習得します。今回のテーマは、「わたし／ぼくががんばっていること」です。どんなスピーチをしてくれるのかとても楽しみです。生徒たちは、自分の考えを文章にし、人の前で発表。会場では、お友達の発表を聞いて、それぞれが色々な思いを寄せています。スピーチコンテスト取組後には、毎年、必ず教員から生徒の日本語力の伸びを感じるとの報告をいただきます。今年も素晴らしいスピーチコンテスト大会となることと思います。是非、皆様、8月19日10時よりシティ校ホールにて開催致しますのでいらして下さいませ。

8月6日(日)8時から4時までBunnings Alexandria (8/40 Euston Road, Alexandria)にてSausage Sizzleのファンレイジングを行います。この収益は、経費を除いてお世話になっているUltimo Public Schoolへ寄付をします。多くの保護者のご協力をいただき開催いたします。ご協力いただきます皆様、大変ありがとうございます。是非、お時間のある方は、いらして下さいませ。お待ちしております。

寒さが厳しい毎日ですが、風邪などひかないように気をつけてください。今月も元気に頑張りましょう！

クラス紹介 あすなろ組

あすなろ組は、男の子10人と女の子8人がみんな仲良く明るく元気に楽しく日本語を学んでいるクラスです。

クラスは年間の目標が「日本の文化、習慣、伝統に触れ、日本語教育環境で自己形成の基礎を養う」で1年間の日本語学校での、生活や遊びや学習の中で、自分の気持ちを適切なことばで表現し、身近な人々と気持ちを通わせ、考えたことそして経験したことを、相手にわかるように話すことを楽しみ。人の話し、絵本、紙芝居を聞き、日本語の色々なことばに興味関心を持ち、聞くことが好きになる。また、ひらがなに興味を持ち、読み書きを楽しみ身につけ、週1度の日本語環境を有意義に過ごせるようになることを目標にしています。

実際のクラス活動では、日本の行事に則し、工作を行ったり、絵本や紙芝居で学んだり、パネルシアターや

ペーパーシアターを通じて、年齢に応じた生活に必要な基本的な知識(栄養、衛生、安全、健康)を日本語で理解できるようにしたり、発表の時間をできるだけもち、自主的にそして主体的に話す機会を設けたり、手遊び童謡を体を動かしながら歌い、発話することを楽しんだり、休み時間も日本の遊びを取り入れ、ボランティアのお姉さんたちと仲良く過ごす工夫をしています。



クラスでは、1学期にひらがなの清音50音の読み書き、2学期には、ひらがなの濁音、長音、拗音、吃音、3学期には、クラススピーチ発表会を通じ、文章の読み書き、動詞、形容詞を学び、4学期には、カタカナや漢字の学習にも取り組む予定にしています。すでにカタカナの言葉を授業で取り入れ、興味関心のある子どもたちは読みができるようになってます。授業で取り入れる教材は日本語の「読み」「書き」「聞く」「話す」の分野で子どもたちが楽しく習得していけるように工夫しており、パワーポイントを使った文章読みは子どもたちも大好きで、特にカタカナの導入がとてもスムーズにできました。

あすなろ組の子どもたちは、どのクラス活動にも積極的で、ひとつひとつの活動によく集中し、自分の意見や考えを発表するのがみんな大好きで、とても活気にあふれたクラスです。3学期に行われるクラススピーチ発表会の「ぼく、わたしの好きなこと」については、みんなとても意欲的に取り組んでいますので、素晴らしい発表が聞けることでしょう。クラスのご父兄は皆さん子どもたちと日本語でかわる時間を大切に、少し多めの宿題も子どもたちを励ましながらかつこつと行ってくれます。学校と家庭での学習活動を共に協力し、子どもたちの成長を促していくことのできる理想的なクラスです。

(担任:大川まみ)

JCS日本語学校ダundas校 JCS Japanese School Dundas

- 学校: Dundas Public School
(85 Kissing Point Road, Dundas NSW 2117)
- 連絡先: 電話: 0411-734-819
- 授業: 毎週土曜日/9:30~12:15
- Email: jcs-jpschdundas@live.com
- http://dundas.japanclubofsydney.org/index.html



JCSフェイト

7月8日(土)に恒例行事のJCSフェイトが開催され、ダundas校からも出店しました。温かいトン汁、菓子パン、フェイスペイントを販売しましたが、どれも大好評でした。お天気にも恵まれてご来場いただいた皆様にはのんびり楽しんでいただけたのではないかと思います。今年逃してしまった皆様も、来年是非ご参加ください。

クラス紹介 若葉組

2017年度の若葉組は、男子1人・女子6人・計7名、Y5からY9(10歳~14歳)までの生徒と一緒に学んでいます。若葉組の生徒は、快活・好奇心旺盛・積極的、授業をしていて教えることがとても楽しく、一緒にいるのが心地良いクラスです。生徒同士も仲が良く、お互いに分からないところを教え合ったり、意見を尊重し合ったりして、良い雰囲気をつくり出しています。

日本語の能力にも非常に優れており、ジャパニーズジョークを理解することができたり、助詞を正確に使って日本語を話せたりする生徒がほとんどです。一方、「読むこと」「書くこと」については、機会を多く持ち、練習をすることが必要です。また、自分の身の回りのことばかりでなく、社会のことについても目を向けさせ、日常会話のみならず、社会の出来事を聞いて理解できるようにも指導したいと考えています。

1・2学期は、4年生の教科書で学ぶ漢字や読みものの教材と並行しながら、「体のしくみ」「環境問題」や



「流通システム」、「太平洋戦争」について取り扱いました。「読むこと」「聞くこと」の活動です。なかなか理解しにくいトピックであるため、ビデオや写真などの視聴覚教材やパワーポイントなどを使用し、分かりやすく導入しました。

生徒たちは、すでに英語ではかなりの知識があるため日本語で聞いても、視聴覚教材からのヒントを得ながら、難なく理解することができました。また、これらのトピックについての疑問を教師に質問したり、自分の考えや知っていることを発言することができました。

また、「書くこと」については、教科書の「大きな力を出す」「動いて、考えて、また動く」の単元で自分の考えを述べる説明文の書き方を学び、校内発表会の原稿づくりに反映させました。

発表会のテーマは「ドラマと映画ではどちらがいいか」でした。これは生徒たちが自分たちで話し合い、決めたテーマです。生徒たちは自分たちの考えを400字~600字くらいにまとめ、二度、三度と書き直しをして、発表原稿を書き上げました。原稿には、どちらがいいか意見を述べ、その理由を書きました。「映画は3D、4Dで楽しめたり、大音量で多くの人と一緒に楽しめる」「映画館で食べるお菓子の味はいつもよりおいしい」「映画のチケットは高く、何度も観れない」「ドラマは現実的な内容を扱うので好き」「ドラマはWi-Fiの環境があればどこでも見れる」「ドラマの次の話を待つのが嫌だ」「映画館へ行くと大好きなソフトドリンクやポップコーンを買ってもらえる」「ドラマは続きがあるので楽しみが続く」など、表現豊かに自分の考えやその裏付けとなる理由を書くことができました。

校内発表会当日は、大きな声で意味のまとまりや強弱に気を付けながら、ネイティブに勝るとも劣らない、堂々とした素晴らしい発表をしました。この発表会を通じて、生徒たちは、書くことへの自信、やり遂げたという達成感を多に味わい、とても意義のある発表会となりました。

3学期、4学期は、引き続き、「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の活動を組み入れながら、「話すこと」にも力を入れ、教科書のみならず、様々な分野で生徒の好奇心をくすぐるようなトピックを与えながら、日本語の能力を高めていきたいと考えています。好奇心旺盛で日本語の能力が高い若葉組さん、毎週、意欲的に授業に参加しています。今後の生徒たちの成長が楽しみです。

(担任: 江尻純子)

JCS日本語学校エッジクリフ校 JCS Japanese School Edgecliff

- 学校: Ascham School
(188 New South Head Road, Edgecliff NSW 2027)
- 連絡先: 電話: 0412-283-393
- 授業: 毎週土曜日 / 14:00~16:35
- Email: jcs.edgecliff@gmail.com
- http://edgecliff.japanclubofsydney.org



今年のフェイトは昨年よりも子どもたちが遊べるアクティビティーが多くあって良かったです。また、ランチを購入するのに、去年は長蛇の列で並ばないと買うことができませんでしたが、今年は出店が増えていたので購入が簡単でした。

ぜひ、来年のフェイトにはもっと多くの保護者に来ていただきたいですね。

JCSフェイトに初出店しました！

スクールホリデー中の7月8日(土)に、JCS恒例のフェイトが開催されました。エッジクリフ校ではこれまでフェイトには出店していませんでしたが、今年は保護者の協力もあり、初めてのフェイトに出店することになりました。

当日は、天気にも恵まれ数多くの家族連れの参加者が集まってくれました。エッジクリフ校は、クッキーと紅茶のセット、古本・古着・小物などの販売をしましたが、おかげさまで200ドルの売り上げがありました。販売には運営委員はもちろん先生方も手伝ってくれました。保護者の方も初めてのフェイトに来てくれましたが、まだまだ参加者が少なく、来年のフェイトには、もっと参加してもらえるように呼びかけたいと思います。



クッキーと紅茶セットを販売しました。



3学期初日は保護者会と年次総会を開催

7月22日(土)の3学期最初の日、子供たちは1時間限目は2クラス合同授業を行い、お母さんとお父さんたちは保護者会と年次総会に参加してもらいました。

開校2年目のエッジクリフ校はまだまだ学校運営には厳しいものがありますが、着実に生徒も増えて開校時から倍増となり、来年度はさらに1クラス増えるものと期待しています。

収支報告や年間の事業案の承認を受けて、3年目に向けてますます充実した学校運営を行っていきます。3学期は研修生の受け入れや運動会など、行事の多い学期ですが、子どもたちの元気な姿を励みに、毎週の授業に取り組んでいきたいと思っています。

JCS日本語学校が2018年度新入生を募集

シドニー日本クラブ(JCS)の日本語学校3校では、シティ校とエッジクリフ校が8月1日より、ダンダス校は9月1日から、共に9月30日まで、2018年度の新入生の受付を行います。(お子様が、シティ校とエッジクリフ校は今年7月31日までに3歳に、ダンダス校は新年度入学時に4歳になられているのが条件です。)

また新入生を対象としたオープンデー(説明会と体験授業)を、シティ校は10月21日に、ダンダス校は10月28日と11月4日、エッジクリフ校は10月21日に開催いたします。(要予約)申し込み・問い合わせは、各学校まで。



JCS日本語学校シティ校

Email: student.city@jcs.org.au
cityschool.japanclubofsydney.org



JCS日本語学校ダンダス校

Email: jcs-jpschdundas@live.com
dundas.japanclubofsydney.org



JCS日本語学校エッジクリフ校

Email: jcs.edgecliff@gmail.com
edgecliff.japanclubofsydney.org

～JCS教育支援委員会より～ 日本語学校合同教員研修会の報告④

3月18日に行われた教員研修会の報告最終回。講師は阿部圭志氏。今回の内容は「4.学習内容の適切性」について。

「複言語キッズcan do 報告書」より抜粋引用された日系ブラジル人の話が挙げられた。この話を日豪間に置き換えて考えてみると、「小学校の1～4年時日本から来豪。来豪後2～3年は、取り出しの英語学校に通い、小学校時代の放課後～夕方、中学校時代の土曜日の午前中に日本語補習校に通う。中学3年～高校3年で英検1級に合格。高校1～3年に成人、子どもに対する英語教室の支援者として参加。家庭内言語は現在も日本語を使用し、両親とは日本語、兄弟姉妹間では徐々に英語を使用するようになった」となる。

国語の授業や読解ドリルで求められるような「①それぞれの段落が全体の中でどのような役割を果たしているかを考えて読む。②科学読み物について、「問い」から「答え」までの筆者の考えの進め方を段落のつながりに気をつけて読み取る。③感情をこめて音読する」というような学習内容、指導目標、学習成果は、CLS(Community Language School)の生徒たちの生活、社会、将来とどのように関連していますか？と阿部氏は質問する。実は、あまり関連していないんじゃないか…？ 阿部氏は続ける。「国語」は、日本語を生活&学習言語とする生徒を対象に、「普段使っている日本語とはどんな言語なのか」をアカデミックな視点から学習する科目であると強調する。だから、文法の学習がある。だから、古文、漢文の学習があるのだ。

そして、「あくまで推測です」と阿部氏は強調し、国

語教育、継承語教育、日本語教育が、それぞれの分野でカバーできる領域を図に示した。幼少期～小学校低学年／小学校中学年／小学校高学年以上、と段階的な3つの図だ。国語教育と日本語教育は、少しだけダブる領域があるのみで、この二つの位置は変わらないが、継承語教育の領域のみが、段階的に動いていく。幼少期には、継承語教育は国語教育とほぼ似たような感じでダブっている領域が多く、日本語教育とはほとんどダブっていない領域がない。だが、学年が上がるにつれ、継承語教育は、国語教育から日本語教育寄りに移動していき、高学年以上では継承語教育は、国語教育とはほぼ重なる領域がなく、日本語教育とダブる部分が多くなる。

CLSの現場では、保護者からの教科書神話がまだまだ根強く、授業での教科書の進捗が取りざたされることが少なくない。国語の教科書は日本の国語教育で使用されているものだが、国語教育と継承語教育は異なるということ、阿部氏は改めて確認したのだ。阿部氏は言う。CLSの生徒のニーズは、国語学習のそれとは異なる。学習内容と生徒の社会、生活、将来との関わりとの接点が見つけられて初めて「あ、そうか！」となるのだ。この接点、擬似接点を提供してあげることが、CLS教員の使命だ、と阿部氏はしめくくる。

今回の教員研修も大変楽しく、興味深く、ふむふむ、そうそう、とつい独り言を言うってしまうような納得することも多かった。8月末には再び阿部氏の教員研修があるので、今から楽しみだ！

(記：CITY校教員 マーン薫)



ALL-NEW CIVIC HATCH

新型CIVICハッチ登場!

HONDA



Scotts Honda
291 Pacific Highway, Artarmon
~Scottshonda.com.au
~(02) 9431 2333



Hornsby Honda
160 Pacific Highway, Hornsby
~Hornsbyhonda.com.au
~(02) 9472 2100

詳しくは日本語でお気軽にお問合せ下さい。 japandesk@scottsgroup.com.au

編集委員会を開催しました

7月3日に、今年度上半期の編集委員会を、クローズネストの某レストランにて開きました。現在、編集委員を大募集中です。物書きが好きな人、活字好きな人、是非お知らせ下さい！



シドニー、シンガポール、サンフランシスコは俗に3Sと呼ばれています。これは日系企業の駐在員赴任先の理想地ベスト3とされています。便利で治安が良いこと、日本から直行便が出ていることなど。

私はシドニーにおよそ20年住んでいましたが、夫の転勤に伴いシンガポールに1年住んだこともあります。そして現在、サンフランシスコに移ってきて半年になろうとしています。

2016年にサンフランシスコは全米1生活水準が高い街に選ばれました。そんなサンフランシスコを少しずつご紹介していきます。 乞うご期待！

※総領事館メールマガジン第154号(2017年7月号)より
(本誌編集により抜粋、要約しています。)

(1)「パスポートダウンロード申請書」の利用環境の拡大

昨年より運用を開始しておりました「ダウンロード申請書」については、使用可能なパソコン及びソフトウェアがWindows等に限定されており、MacOS、タブレット、スマートフォンには対応しておりませんでした。

今般、皆様からのご要望を踏まえ、特定のOS等に依存することなく、インターネットを利用できる環境にあればWebブラウザ上でダウンロード申請書が作成可能となる改良を行いました。

Web入力版ダウンロード申請書は、総領事館HPの以下リンクよりご利用ください。

・<http://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/japanese/consul/passport.htm>

(1)在留届と「たびレジ」に関するお願い

外国に3か月以上滞在する日本人は、最寄りの大使館や領事館に「在留届」を提出することが義務付けられています。大規模な災害が発生した場合など、オーストラリアの関係当局に連絡を取って邦人の被害について確認をする一方、在留届を確認して該当地域にお住まいの方に、直接ご連絡を差し上げ安否を確認することがあります。在留届は、このような災害時の安否確認のためにも使用いたしますので、届出内容に変更(住所や同居家族の変更等)が生じた場合には「変更届」を、帰国の際には「帰国届」を提出いただくようお願いいたします。

また、3か月未満の旅行や出張などの際には、海外滞在中も安全に関する情報を随時受けとれるよう、「たびレジ」に登録してください。詳細は以下リンクへ。

・http://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/japanese/consul/residence_report.htm

・<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/todoke/zairyu/>

[index.html](#)

(2)在外選挙人名簿への登録について

日本国外に居住されている満18歳以上の日本人は、国外からの投票を通じて国政選挙に参加することができます。

国外から投票するには、在外選挙人名簿への登録が必要です。登録を済まされていない方は、総領事館にて登録をお願いいたします。

登録申請をされる場合、3か月以上継続して当館管轄区域に居住していることを確認する必要がありますが、すでに在留届を提出されている場合は在留届により確認が可能ですので、パスポートを持参の上、来館いただければ登録が可能です。

申請後、在外選挙人証を交付するまでに2か月程度を要しますので、選挙日程が決まり、選挙に対する関心が大きくなった時点からでは登録が間に合わない恐れがありますので、今後の国政選挙に備えて、お早めに在外選挙人名簿への登録手続きを行ってください。詳細は以下リンクにてご確認ください。

・<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/senkyo/index.html>

(3)治安情勢について

セントラル駅周辺で、夜間におけるひったくり被害が増加しています。また、鞆を盗まれそうになって犯人に抵抗し、怪我を負うという事案も発生しています。

シドニーは治安が良いと思われがちですが、犯罪発生状況を比較しますと強盗事件は日本の13倍、暴行・傷害事件は日本の17倍もの割合で発生しています。特に夜間、飲酒時や1人で帰宅する際に被害が多発していますので、過度の飲酒はしない、夜間出歩く際にはタクシーを利用する等、安全対策には万全を期していただきますようお願いいたします。

×ラリと光る

あの人・この人

【第67回】

知子Wrightさん

ほんだらけ主宰



シティの喧騒から逃れて、フラッと訪れたくなくなってしまった古本屋の「ほんだらけ」。英語中心のシドニーでの生活の中、探し求めていた日本語の本が手頃な値段で手に入る度に「やった!」と小躍りしてしまう。通えば通うほど、居心地がよく、目当ての本がなくてもブラブラしているうちに気になっていた他の本に出会え、タイムリーな人生のヒントをもらえたりというなんだか不思議な場所…と想着いたら、ようやく気づきました!それはオーナーの知子さんの存在があるからだということを。いつも温かい笑顔で迎えてくれるうえ、目当ての本が見つからない時など、「もし、入荷したらすぐに連絡しますね」とさりげない気遣い。これは只者ではない!と今回、早速キラリでクローズアップしてみました。

2003年にワーキングホリデーで渡豪。ボンダイジャンクションの日本語情報センターBASICでバイトを始め、2004年度にBASICがほんだらけに経営移行した後も引き続きスタッフとして残った知子さん。2007年度から自分を含むスタッフ二人でほんだらけの経営を引き継ぎ、2014年にそのパートナーが去り、ひとりになって3年目。「ようやくスタートラインに立ったような気がします」と謙虚な笑顔を見せながら語ってくれた。

「実家は代々熊本で理髪店を営んでいるので、経営についての勘は多少あるかとは思いますが、2007年にほんだらけの創始者が撤退を考慮していた際に『何があってもシドニーに本を共有するスペースを保たないと!』という強い思いがこみ上げてきて気づいたら引き継いでいました。いろいろ大変なこともあった10年でしたが、ここ1年でようやくはっきりと見えてきました」。

「ある意味、今までの私は流されていた部分もあって、その結果、「本」というものに携わらせていただいていますので、それを通して発信したり、たくさんの方々の人生をよりよくするお手伝いをしていきたいです。社会をよりよくする方法は、様々。皆がそれぞれのやり方で取り組んでいくと思うのですが、私の場合は「本」というものを使って人と本、または人と人を繋げることで地球貢献していくことが使命だと

感じます。『本ががんばってくれているから、本と一体化しないと!』と腹が決まりました。電子型に急速に進んでいる時代に逆行しているといわれそうですが、だからこそこの逆行が必要な気がするのです。不思議ですが最近特にそれを実感するようになりました」。

「このような意識の変化は、『感謝』をするようになって見えてきました。まずこのビジネスのベースには、2005年に結婚したニュージーランド生まれの夫との出会いがあることから、彼に感謝することから始めたんです。漫画の主人公になりそうなくらい変わり者の夫ですが、そんな彼を受け入れ、日々、心から感謝するようにしたら、全てが繋がってきました。今ここに生きていることへの感謝と、一日の終わりにすべてのことに感謝ができる心の状態にあることへの感謝。厳しいことが起こっても、そこから学ぶことができた感謝。感謝をすればするほどドンドン感謝が出てきて、悩みに思えることも悩みでなくなってしまうので、感謝のパワーは本当に計り知れないとこれまた感謝しています」。

「そこからは、感謝、笑顔とハッピーの連鎖です。なるようにしかならないのだから楽しくなるようにしなければならないというのが高校時代からの座右の銘で、同じことをやるなら笑顔で、関わる人や自分も幸せに感じることができるようやり方を心がけています。このハッピーの連鎖上昇を大事にしています。その思いで、うちの店を出る方へはなるべく笑顔でドアを出ていただくよう心がけています」。

俗に「火の国」(肥国)とも言われる熊本出身の知子さんがシドニーの日系社会で本を通じて悩み解消のお手伝いをしたり、人生の道標を提供しながら人々の人生を変えて行く…。ほんだらけから静かなる大旋風を巻き起こしている知子さんの業績はまさにワーホリ・サクセス・ストーリーとしても語り継がれていくべき内容のひとつだと思う。(みさこ)

※tomingoこと知子さんの書籍紹介のサイトもぜひご覧ください。

<http://bit.ly/tomingo>



毎年恒例のアーチボールド賞、ウィン賞、そしてサルマン賞の同時開催は、NSW美術館の最も素晴らしいアート・イベントであり、アーティスト、観客もが待ち焦がれる大きな楽しみにもなっています。今年は7月29日(土)から10月22日(日)まで開催されます。今回はアーチボールド賞についてご紹介します。

2017 アーチボールド(Archibald)展

アーチボールド賞はオーストラリアで最も古く権威のある肖像画の公募展です。ニュース誌「Bulletin」の創始者JF. Archibaldが画家達を育成し肖像画を促進することで偉大なオーストラリア人の記憶が永続することを願って残した遺産を基に1921年に設立され、今年で96回目を迎えます。肖像画の対象を美術、文学、科学、政治等各界の著名な人物を優先としたアーチボールドの遺志は今でも存続しています。作品はオーストラリア人、または理事会が決めた作品提出日まで1年間以上オーストラリアに住んでいた人によることが条件となっています。美術館理事会が審査選出する最優秀作品は今年は7月28日に発表されます。受賞者への賞金は10万ドルです。

昨年の最優秀賞はコメディアンで俳優、そして風刺家のBarry Humphriesを描いたメルボルンの画家Louise Hearmanの作品「Barry」です。Humphriesは今年83歳になり、Dame Edna Everage、Sir Les Pattersonなど個性的なキャラクターを演じることで知られ、今でも国内外のテレビ舞台で活躍しています。Hearmanは「Barryは自分の作ったキャラクター達を同時に全部持ち合わせたような人物で描くのに難しかった」と言っています。またキュレーターNatalie Wilsonは「この絵はBarryの分身たち、つまり演技でない真の彼自身が強く表われている。観る人にこの人物のことをもっと知りたくさせる」と評しています。

アーチボールド賞には最優秀作品の他に与えられる賞が2つあります。1つはPacking Room Prize。出展作品が美術館で先ず到着するのはパッキングルーム、そのスタッフが選ぶ賞です。彼等は「自分達は平均人間」と言っていますが、昨年はBetina Fauvel-Ogdenの作品でTV番組マスター・シェフのセレブ・シェフ「George Calombaris, masterchef」が選ばれました。

もう1つのPeople's Choice Prizeは、会場出口に置かれ



Archibald Prize 2016 winner
Louise Hearman, Barry
the artist. Photo: AGNSW



Archibald Prize 2016 People's
Choice Award winner
Nick Stathopoulos, Deng
the artist. Photo: AGNSW

Archibald Prize 2016 Packing Room
Prize winner
Betina Fauvel-Ogden, George
Calombaris, masterchef
the artist. Photo: AGNSW



たコンピュータで一般市民が投票して選びます。昨年の受賞作は「Deng」。スーダンからの難民で現在シドニーで弁護士として働き、難民の擁護者でもあるDeng Adutが主題でNick Stathopoulosの作品です。写真のようにリアルな画法で描かれどこか威圧するような存在感は、スーダンで少年兵士であったDengが現在に至るまでに辿った道のりを語っているようです。

受賞作品は言うまでもなく、ファイナリスト達が選んだ面々は、まさにオーストラリア文化の著名人簿で、その過去1年間のスナップ・ショット・アルバムとも言えるかと思います。多様で独創的な画風も、アーチボールド賞が多くの人を一層楽しませてくれる大きな理由でしょう。

アーチボールド賞には論争がつきものと言われ、96年の歴史には多くのエピソードが残されてきました。さて今年はどんなエピソードがあるか気になります。

同時に開催されるウィン賞(賞金5万ドル)はオーストラリアの景色の風景画とフィギュア彫刻の最高作品に、そしてサルマン賞(同4万ドル)は、肖像画、風景画以外の絵画や壁画作品に贈られます。ウィン賞は美術館の理事会が審査し、サルマン賞は理事会に招かれた一人のアーティストが審査員になりますが、今年はアボリジナルのコンテンポラリー・アーティストのTony Albertが招待されています。

この展覧会開催中、毎週水曜日午前11時に日本語ガイドツアーを行います。詳細はウェブサイトをご覧ください。お一人でも多くのご来場をお待ちしております

(NSW州立美術館コミュニティアンバサダー森岡薫)

●Archibald, Wynne, Salman Prizes 2017

期間: 7月29日～10月22日

場所: Major Exhibition Gallery (Lower level 1)

料金: 一般\$18、学生・シニア割引\$16、美術館会員\$14、子供\$8(5～17歳)、家族/バス\$44(大人2名+子供3名まで)、シーズンパス(一般\$29、学生・シニア割引\$26、美術館会員\$23)



CINEMA

Churchill

(チャーチル)

監督: ジョナサン・テプリツキー

脚本: アレックス・ヴォン・タンゼレマン

出演: ブライアン・コックス、ミランダ・リチャードソン他

対象鑑賞者: PG

おすすめ度: ★★★★★☆



舞台は1944年。ウィンストン・チャーチルがイギリス首相に就任して5年。アメリカのアイゼンハワー元帥は第2次世界大戦を終結させるためにD-Day(ノルマンディ上陸作戦)の計画をチャーチルに伝える。しかし、チャーチルはこの作戦に難色を示す…。戦争映画ではあるが、首相の精神面の葛藤が見事に描かれている。カリスマ首相でありながら、意外な弱さを持ち、肉体的、精神的にも壊れてしまった首相を奮い立たせたのが、妻のクレメンティン。彼の人生を支える岩のような存在となり、チャーチルの伝説を元の状態に戻したのだ。脇役の演技もすばらしいが、チャーチル役のブライアン・コックスの演技はお見事。



BOOKs

森は知っている

著者: 吉田修一

発行: 幻冬舎

おすすめ度: ★★★★★★



編であり、青春小説の趣があるが、鷹野と柳の過去が描かれ、二人が種子島に住んでいたころの青春の記録と、どのようにAN通信と呼ばれる産業スパイ組織に所属することになったのかという背景事情が描かれる。肉体的な感覚と、その感覚にまつわる知性と感情のリリズムはこの作家の醍醐味だが、この作品でも、南の島で育つ若者二人の、獣のようにみなぎる力とスピード感が行間から溢れ、詩織との淡い出会いが優しさを添える。三島由紀夫のような発達しすぎた精神ゆえの過度の肉体賛美ではなく、知性と感情に制御されたバランスの取れた肉体の充実が心地よい。この本を読めば鷹野の魅力に惹き込まれ、「太陽は動かない」も絶対読みたくなること請け合いである。

現代の作家の中で吉田修一ほど、青春小説、恋愛もの、ミステリーと何を書いても安定感のある作家を他に知らない。この作品は、産業スパイ物の傑作「太陽は動かない」の過去



MUSIC



In Search of Better Days

アーティスト: Incognito

おすすめ度: ★★★★★☆

ジャズにファンクやソウル、ディスコなどの要素を取り入れたアシッドジャズは1980年代にロンドンのクラブシーンで生まれ、大きな一つの音楽ジャンルとなった。Incognitoはそのジャンルの代表格といえるバンド。そのファンキーなビート感やスムーズな曲は聞いていて心地よい。アメリカのジャズチャートではこれまでに2位を4枚のアルバムで獲得してきている。このアルバムは去年発表された最新作で数々のゲストを迎えた内容は充実している。全体としてはいつもの彼らの作品に共通する内容だがEveryday GrindやI See The Lightのムード感やEchoes of Utopiaのドライブ感は素晴らしい。



NSW州立美術館コミュニティアンバサダーよりお知らせ

現在、NSW州立美術館で開催中の展示会の入場券をプレゼント！

- ① モダニズムアートを築いた「オキーフ、コッシングトン＝スミス、プレストン」展
(日本語ツアー開催日は9月20日(水)のみ)
- ② アーチボルド展(日本語ツアーは毎週水曜日11時より)

以上の二つの展示会の無料入場券をそれぞれ抽選で2名の方に差し上げます。

無料入場券をご希望の方は、kazukoch9@gmail.comまで、「モダニズムアート展希望」、または「アーチボルド展希望」と明記して、お名前、電話番号をEmailでお知らせください。締め切りは8月末日です。



オーストラリアで 家を建てよう

第31回

ひなっち

みなさんこんにちは、いかがお過ごしでしょうか？ 今回で31回目の登場となります。

最員の広島カープが好調に首位を独走していて、おかげさまでご機嫌な日々を送っております。公共の場にてこのように書くとアンチカープファンの方々にはお叱りを受けそうですが、まあいいじゃないですか。そもそも、Bクラスを長らく低迷してきて「セリーグのお荷物球団」だったカープに、アンチファンなんているのだろうか？ いるんだろうな、昨シーズンもブッチぎっちゃったからな。

さてそろそろ本題に入ろうかと思いますが、その前にひと言。

今回は本当にビックリしました。年度初頭に年間の執筆日程が編集サイドより提示され、締切日を事前に知らされているのにもかかわらずすっかり失念し、←今回だけではなく毎度失念しているのが実情ですが、「明日までに原稿ヨロシクね」という編集サイドからの一通のメールが届いて初めて「おおうっ、そうだったのか！」と驚愕。「お代官さま、明日ではなくそこを何とか2日後までに…」と拝み倒し、当に過ぎた締切日をさらに限界以上に引き延ばし、今こうして原稿をこしらえている次第であります。編集担当の方々には、いつも大変申し訳ございません。誌面を借りてお詫び申し上げます(が、この展開は恐らく2か月後も繰り返されるのでは… と本人自らが危惧)。

ココから本当に本題に入りましょう。

さて、新築の家に引っ越して早5週間、いろいろと不具合も目に付いてきました。これらの不具合をどうやってBuilderに伝え、それらを「要改善初期不良」として漏れなく修復されるためには、どうすればいいのか？ 中身があんまり入ってないアタマを前後にハゲシク振って考えて出てきたのは、エクセル表に不具合点を箇条書きにして、さらにそれに通し番号を入れて管理するやり方。修繕されたらそのセルを赤くしてMission Complete。進展がない時には「7番の件、進捗どうなってるん？」みたいに番号で問いたです。

原理はとっても単純なだけけれど、コレがうまく機能しました。

早速やって来たNSW Construction Managerにこのエクセルコピーを渡したら、俺の説明と実際の状況

を細かくコピーに書き込んでた。ちなみに、Version-1には要改善点が36あって、そのうちマイナーな6項目はその日のうちに解決(リストアップするまでもなかった、とも言える)したものの、仕様書と違うサイズのシャワースクリーンだったり、塗装ムラや塗装はげ、新品のTimberにつけてくれた大小のキズ類、窓やドアの据え付けが微妙に真っ直ぐじゃなかったり、Downpipeから雨水が噴き出したりで、もういろいろ。でもこのコピーさえあれば「じゃあ次は27番にある2階Bathroomの件に行きましょう！」と、コミュニケーションもスムーズ。

箇条書きで簡潔に「見える化」する。修繕する側に



引越し直後はBunningsで買った紙製カーテン(ひとつ\$5.00)で場をしのぐ

しても片付ければ該当する行が赤くなるから、塗りつぶす快感と達成感が得られる。双方にメリットをもたらす魔法のエクセル表。

それ以上に実は、Builderが外注した修理担当者のキャラによる部分が大きかった。このオヂサン、物腰がヒジョーに低くコチラのつたない英語にも耳を傾け、話を最後までちゃんと聞いてくれる。そしてたいていの場合ふたつ返事で「OK、分かった。直すよ」と頼もしく言ってくれ、こちらとしてもとても清々しい。

例えば、家の顔でもある玄関ドアの件。閉まった状態を見るとどうも微妙に傾いているように見えるから、Builder関係者にクレームすると、「これはこーゆーモンなんだ！ 歪んでなんかいないんだ絶対に！ なぜなら新しいドアというのはあーたらこーたら…」みたいな説明(=言い訳)を何度も聞かされ続けてきた。この問題をエクセルリストにて再提起すると、オヂサンの七つ道具入れから水準器を持ち出して計測。そこでひと言「確かに5ミリくらい傾いてるね。OK、直すよ」。

「I Really Like You！」と思わず口走り、抱きつきたい衝動に駆られたね、40過ぎの小太りのオヂサンに対して。「俺に3日くれ。そしたら俺の責任範疇外の2点を除いて全部直すよ」という頼もしい言葉とともに、検証後すぐに作業に取り掛かってくれた。こんなキャラクターがもっと早くに登場してくれていれば…。

続きは次回に…

お知らせ

MOSAIC日本語カルチャー教室

ウィロビーカウンシル運営のマルチカルチャーセンターMOSAICでは、日本語によるカルチャー教室が開かれています(地域外の方でも参加できます)。8月9月のMOSAICカルチャー教室のお知らせです。

タイチークラス:毎週水曜日2時半から行っています。

日本料理教室:9月20日10時半から行っています。

インフォメーショントーク:9月20日1時から。今回の内容は「Stroke Safety」で、脳や心臓の発作を予防するには、というお話です。

■お問合せ先

日本ソーシャルグループ (Japanese Social Group)

担当: 千鶴子 Phone: 0435-557-375

Email: chizsydney@gmail.com

MOSAIC (住所: 12 Brown Street, Chatswood)

担当: サン・ヘ・キム Phone: 9777-4979



断捨離挑戦中!

家の改装のため、すべての家具・家財をパッキングしたり移動したりと大変な思いをした際に、(えっ、こんな物があった?) という発見が

次々に…。中には一度も使っていないものも! 使わない物を取っておくのは無駄とばかりに一大決心をして、人に譲る、ゴミ箱に捨てる、の選択をしたのですが、先日のJCSフェイトには助かりました。かなりの本と小物を処分できました。

当初は泣く泣く捨てたり、処分したりの「断捨離」苦行でしたが、そのうち、どうにでもなれと捨て鉢なのか、意味のないもったいない感覚を処分する快感なのか、随分と気分もスッキリ感覚に! そして一旦味わった「断捨離」の感覚は捨てがたく、改装工事も無事終わって、今度は梱包したダンボール箱から一つ一つ取り出して所定の場所に整理する作業にも、さらに追い討ちをかけた「断捨離」苦行が続きます。

まだまだ執着心は捨てがたく、物を手にしたまましばし立ち止まり、(ええい!) とばかりに決断していますが、次第に慣れたもので、以前よりはすっきりとゴミ箱に直行できるようになりました。難行苦行もススキリの一念からでしょうか。(未練断捨離修行中)



スターたち ⑮



尾崎 豊

日本の音楽界で大きな影響を与えた人の一人として尾崎豊は欠かせないだろう。その影響は今でも幅広くみられる。

1965年に東京世田谷で生まれ、1983年に18歳で「17歳の地図」というアルバムでデビューした尾崎は、デビュー当時こそ売れなかったが口コミで人気となり、3rdシングル「卒業」で名前が売れ、2ndアルバム「回帰線」ではチャート1位を獲得。10代のカリスマとして若い世代の圧倒的な支持を得た。

その後「17歳の地図」や「I Love You」「Oh My Little Girl」「僕が僕であるために」「シェリー」「ダンスホール」など数多くの名曲を創り出した彼は20代になって方向性を失い、曲が作れず、覚せい剤での逮捕という事件にも至ってしまった。



「街路樹」で復活するが、母親の死や多くの要因から彼は精神的に追い詰められていった。そして若すぎる26歳での突然死。それはあまりにも衝撃的だった。全裸で道端に倒れていた彼は同じ日に病院で息をひきとる。死因は覚せい剤中毒だった。

彼の葬儀には4万人近い人が訪れて一つの時代をつくった人を表象した。その功績は限りなく大きい。今でも彼の曲はたくさんの人に涙と感動を与えてくれる。何のために僕は生きていくか、そんなことを彼はいつも問うていたと思う。



【第173回】 小さい蟻の大騒動

今年の5月以降、僅か体長5ミリ前後の小さいアリの動向が日本でパニックといえる大きな騒ぎを引き起こしています。問題となっているアリの日本語名は、英語の『red imported fire ant』の翻訳で『ヒアリ(火蟻)』。最初の潜入報告があつてから、思いもかけず相次ぐ発見で動揺する日本に対し、既に繁殖範囲が全国規模に広がり生態及び駆除の研究でも先頭を走るのがアメリカで、一説によると年間1400万人以上が毒針に刺され、農業を初めとする産業面での被害総額も5000億円を超えと言われています。ところが日本で発見されたヒアリの出身国は、貿易ばかりでなく全ての面で付き合いが深いアメリカではなく、意外にもコンテナの出発地から付き止められた先は中国でした。アメリカから太平洋を横断し、中国にヒアリの一群が到達したのが2004年と公表されているので、僅か10数年で広大なテリトリーを一気に席捲したことになり、ヒアリの繁殖力の凄さは別格というほかありません。旺盛な繁殖力こそヒアリ侵入に伴う怖さの筆頭で、絶滅危惧種を集めた資料集レッド・データ・ブックの刊行等で知られ、1948年以来活発に自然保護活動続けるNGO『国際自然保護連合(IUCN)』が

選定した、世界の侵略的外来種ワースト100にも含まれていることから頷けます。従って侵入を許しその後の対応にもたつくと、ほんの数年で根絶が絶望的となる取り返しのつかない事態に。

繁殖力に付随して難敵ヒアリの生活環境を探ると、原産地がブラジル奥地に広がるアマゾン川流域の熱帯雨林で、雪も降る温帯地域の気候が不向きと思いきや、最低気温が氷点下以下となる地域でも鈍る様子も見せず繁殖活動が続けます。繁殖の中心である女王アリの産卵力も出色で、毎日2000個以上の卵を産み続けるという驚くべき多産です。なおかつ『多女王アリコロニー』が一般的で、中には数十匹の女王ア리를擁し一年で5000万匹以上を増産する巨大コロニーも



存在します。身に備えた生物としての優位性も故郷の熱帯雨林では、ノミバエと呼ばれる飛翔しながら俊敏に卵をヒアリの体内に産み付ける小型のハエや、ヒア리를好物として大食するアルマジロ等の天敵が適宜混在し、前世紀中頃まで持続可能な生態系の平衡が保たれてきました。そうした自然環境の動的平衡を崩し、攻撃的で猛毒を有するヒアリに世界展開の画期的な転機を与えたのが、人間のグローバル化した営みが加担し開始されたヒアリの出(しゅつ)熱帯雨林。天敵がほとんど存在しない新天地は、ヒアリの秘められた能力を全開させる別天地となりました。

人間にとってのヒアリの害虫性は、旺盛な攻撃性とそれに用いる毒。いうまでもなく注意すべきが後者で、毒針での刺し方も執拗で7~8回にも及び、併せて集団での一斉攻撃も要注意。公園やグラウンドでヒアリに刺された場合、その名の通り火の如き激痛を感じたら、少なくとも10分位は安静にして経過観察をします。この間に刺された部分を中心に蕁麻疹(じんましん)が現れ、息苦しさやめまい、そして動悸等が合併したら頗る危険な状態で、直ちに救急車を呼ぶか近くの医療機関で診察を受けましょう。更に強いアレルギー反応に起因するショック症状に見舞われたら、一刻を争う危険な事態で最悪死亡に至ります。ヒアリは、アリといっても凶暴なスズメバチに近い種であることを肝に銘じ、アリ塚を見たら静かに退散し危険の回避を勧めます。



DISCOUNT

日本食販売

お買物合計金額より5%割引!!
必ずお会計の前にJCS会員の旨をお知らせ下さい。

8月6日は土用の丑の日

8/1 (火) ~ 8/12 (土) まで

うなぎの蒲焼SALE開催



1個お買上 ⇒ 15%OFF (\$13.50/1P)

3個お買上 ⇒ 20%OFF (\$12.70/1P)

プラス「うなぎのたれ(3個)」プレゼント!!

うなぎ蒲焼 真空パック
Grilled Eel Vacuum Pack 通常 \$15.90 ※JCS会員のみのみ

J-Top Trade Australia Pty. Ltd. Unit 3, 26-32 Kent Rd, Mascot NSW 2020
Ph: 02-9317-2500 / Fax: 02-9669-1988 / Email: order@jtt.com.au
営業時間: 月-土 10AM-5PM / オンラインショッピング: www.jtt.com.au
*駐車スペースあり *配達サービスあり(詳しくはWEBサイトをご覧ください)

試してみよう マクロビオティックの健康レシピ 食べ物を変えると、体も心も変わる

池田恵子
soramame

第79回 ガリ(ショウガの甘酢漬け)

寒い冬…と覚悟していたら、案外暖かく、このまま春のなるのか？ と戸惑う日々ですね♪

うっかり薄着になって風邪を引きがちな時期なので、ショウガの甘酢漬けを常備してみませんか？

ショウガは少量でも動物性タンパク質の毒消し効果があります。強い陰性パワーで殺菌、発汗、解熱、消炎作用があり、風邪のウィルスもやっつけてくれます。

市販のガリの多くは、砂糖や保存料、着色料がたくさん入っていて、せっかくのショウガの効能が期待できません。漬け汁はドリンクとしても使えます。

【材料】

ショウガ 200g(薄くスライス)

水 500ml

漬け液

水 100ml

玄米酢 100ml

米飴 大さじ3

【作り方】

- ①鍋でお湯をわかす。沸騰したらスライスしたショウガを入れ、再び沸騰したら火からおろし、ザルに上げて冷ます。
- ②鍋に漬け液の材料を入れて火にかけ、沸騰したら茹でたショウガを入れ再び沸騰したら弱火にして3分煮、火を止める



- ③粗熱がとれたら、熱湯をかけて消毒したジャーに入れ、蓋をして冷蔵庫で保存

マクロビオティックって？

マドンナやハリウッドスターたちが実践している食事法ということで有名になったマクロビオティック。実はこれ、大正時代に日本で発祥した「食養法」「正食法」のことです。穀物を中心とした菜食をする、食物を丸ごと食べる、住んでる土地で採れたものを食べる、動物性の食を避ける、白い砂糖を避ける、そうしているうちに自然と心も体も健康になる。そんなシンプルで簡単な方法です。

気軽にできるマクロビオティックのヒントがいっぱい。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

→ www.soramame.com.au

外食日記



Bar Cupola

住所: Angel Place Office Tower, 123 Pitt Street, Sydney

電話: (02) 9221-3377

営業時間: 月～金 7:30am～4pm

価格帯: \$25～

雰囲気: 7

料理: 7

サービス: 7

お昼時のオフィス街は人々で溢れかえり、フードコート内の店の前には長蛇の列、テーブルを見つけるのにも一苦勞です。レストランやカフェはどこも騒然としています。そんな中、この店はビル内の一角にあり、通路からも隔てられているので、意外な穴場です。目立たない場所にあるせいか、わりと静かなカフェで、ランチを摂りながらおしゃべりをするのにはもってこいの場所です。メニューにはモダンオーストラリアンと書いてありますが、ハインチキンライスやワントンスープ等のアジア料理もあります。パンプキンのニョッキは、カロリーは決して低くなさそうですが、ガーリックとバターの香りとかぼちゃの甘みがうまく混ざり合っていて、私のお気に入りの一品です。先日食べたマレーシア風ビーフカレーにはナンとご飯が両方付いて来て、食べ応えありました。



仏教語からできた 日本語 その140



渡部重信
hbma@optusnet.com.au
浄土真宗本願寺派〔西本願寺〕
オーストラリア開教事務所長

盂蘭盆(うらぼん)

盂蘭盆は、サンスクリット(梵)語のUllambana(ウランバナ)を音写した言葉ですが、その意味は「倒懸(とうけん)」と言い、逆さ吊りのような苦しみのことを意味しています。古代インドで、夏の安吾(あんご:勉強会)の終わる7月15日に大法会を行い、人々は僧侶たちを供養していました。そこに、お釈迦様の十大弟子の一人、目連(もくれん)尊者が餓鬼道に落ちた母親の苦しみを救うために僧侶たちを供養した説話が結びつき、かくして逆さ吊りの苦しみを受けている亡き人を救うため、そしてご先祖のことを大切にす風習があいまって仏事として盂蘭盆が習慣化されるようになったのです。

盂蘭盆の行事は、中国にも移入し、日本にも伝えられました。日本における最初の記述は日本書紀に出ており、そこには、推古帝14年7月15日とあり、それが日本でのお盆が行われた年とされています。

盂蘭盆経のお話では、目連が神通力を使って亡き母親を探した時に、骨と皮だけになって地獄の餓鬼道で痩せ細っていたのを見つけたのです。愛しいわが母親を一刻も早く救いたがため、目連は色々と食事を差し出すのですが、それらの食べ物はむなしくも、全て炎に包まれて燃えてしまったのです。更に苦しむ目連は、お釈迦様に相談しました。お釈迦様は、何故目連の愛しい母親がそのような世界に行ってしまったのかを話します。他の人たちと物を分かち合わず、我が子つまり目連だけを可愛がっていたがためにそのような世界に落ちてしまったと聞かされ目連は驚きます。その母親を助けるためには、母の代わりにたくさんの人に供養することが必要と聞き、その言葉に従い、安吾の終わった日に全てのお釈迦様のお弟子さんたちに供養し、ついに母が救われていったのです。

この世界で生きている私たちはみなどこかで繋がっているのだから、狭い見をやめ、できるだけ多くの人たちに施しなさい、ということを教えています。世界を取り巻く状況も、今は自分のことを考えているだけでは立ち行かず、全ての国々、地球に住む人々が一致して平和について、あるいは環境について考えないと、私たちの住む世界はまさに地獄となってしまいます。お盆の話は、私たちにそういう警鐘を鳴らしているものと受け取っています。

お盆法要は、新しく移転した開教事務所(732 Pacific Highway, Gordon)にて、8月20日午前11時より執り行われます。お問い合わせはemailでどうぞ。

合掌

法律Q&A 弁護士に 聞いてみよう 129

主任弁護士 林由紀夫(H & H Lawyers)

Q: オーストラリアで夫と離婚して3カ月になります。5歳の子どもは私と住み、元夫は月に2度、子どもと週末を過ごす親権の取り決めをしました。先般、夫が「夏休みを利用して娘を日本の両親に会わせる」ということで、子どもをつれて日本に帰りました。ところが先週突然、メールで「俺も子どもも、もうオーストラリアには帰らない」と知らせてきました。私はシドニーで新しい夫との結婚を控えており、今後、日本に永住帰国はできない状況にあります。子どもを連れ去られた悲しみと怒りで夜も寝られません。どうかして娘を取り返すことはできないのでしょうか？

A: オーストラリアは1987年に、日本は2013年に、「国際的な子の奪取の民事上の側面に関する条約」(通称「ハーグ条約」)に批准しました。この条約は、簡単にいうと、「片方の親“A”が、もう片方の親“B”の合意なく、子どもを別の国に連れ去った場合、原則として、AはBからの申し立てに応じ、子どもを元の居住国に戻さなくてはならない」(Article 12)というものです。A、B及び子どもの国籍は関係ありません。その結果、オーストラリア在住の日本人夫婦の間に生まれた日本国籍の子どもが、Aにより日本に連れ去られたとしても、Bは日本の外務省に申し立てをすることで、Aに対して子どもをオーストラリアに返還するよう求めることができ、場合によっては、外務省がBに代わって裁判を起こすことにもなります。また、妻が子どもを連れ去る場合も、夫が子どもを連れ去る場合も、性別に関係なく、等しく返還命令対象になります。オーストラリアから日本への連れ去りだけでなく、日本からオーストラリアへの連れ去りもまた返還命令対象になります。

ただ、こうしたケースでは、子どもを連れ去った親A(特に母親)は、経済的な理由によって母国に帰ることを余儀なくされている場合が非常に多いと聞いています。Bがハーグ条約を使って子どもを取り返すことに成功した場合には、Aは経済的な理由等によってオーストラリアに戻って生活することが難しいということで、結果的に、ハーグ条約を使ってBがAから子どもを引き離すような形になってしまいます。また、Aが子ども誘拐の犯罪者として刑事罰の対象になる可能性も考えられますので、そのような場合、Aはオーストラリアに戻ることが更に難しくなり、子どもと会うことが一層困難になってしまいます。かといってハーグ条約を使わなければBは子どもを取り返すことができないので、そのような場合AかBのどちらかが、最後には被害者となってしまいます。しかし考えなければいけないのは、一番の被害者はいつだって子どもだということです。

暮らしの医療 ふけ

ドクター・鳥居／Northbridge Family Clinic

ふけは頭髮中に存在する白色または灰色の鱗屑。表皮の過度あるいは正常なぬか状剥脱により生じるものです。人間の皮膚は絶えず表皮が新しく作られ、古くなったものは剥がれ落ちていきます。このプロセスは頭皮が一番活発です。ふけは通常より大きめの鱗屑が毛根にくっつき、そこで油やほこりを蓄積し、いずれ服の襟や肩に落ちたものです。それに伴って痒みがあることもあります。

ふけの原因

最もよくおこることは表皮の過剰生産と剥脱によるものです。この過程が平均よりも早い人はふけがでやすくなります。

もうひとつの原因として脂漏性皮膚炎(Seborrheic dermatitis＝主に顔、頭皮、その他皮脂分泌の多い部分に発する)という皮膚の疾患があります。この皮膚疾患は「malassezia」という真菌が繁殖しすぎて皮膚の過剰生産をおこすものであろうと考えられています。ですから抗真菌薬の入っているシャンプーが効果があるようです。

ふけの対処

- ・毎日数分間頭皮をよくマッサージして血流をよくし、死んだ表皮を緩める。そして強くブラッシングをして鱗屑を取り除く。
- ・ふけ対処用の医薬シャンプーを定期的に使う。Ketoconazole, selenium sulphide, zinc pyrithione, salicylic acid, coal tarなどが含まれているシャンプーが適切です。
- ・油気の多い髪の場合、レモンジュースかリンゴ酢を水で薄めた液でリンスすると効果があることもあります。
- ・頭皮が乾燥している場合は週に1回オリーブオイル、ヒマシ油(Castor oil)、あるいはアマニ油(linseed oil)を髪と頭皮にマッサージして擦りこみ、熱いタオルを最低10分間頭に巻いてみてください。その後頭を洗ってください。
- ・染色液などの髪用製品はなるべく使わないようにしてください。もし、シャンプーが合わないようでしたらそのまま続けて同じ製品を使わないで、違うシャンプーに変えてみてください。
- ・ストレスやネガティブな心境がふけに貢献しているかもしれませんのでもしストレスを感じているのであればヨガなどのリラクゼーションの方法を習

ってみることも役立つかもしれません。

- ・アマニ(Flaxseed) evening primrose oil、総合ビタミン(亜鉛を含む)、ベータカロチン(Betacarotene)などのサプリメントも効果があるかもしれません。

医師での診療

もしあまりにもふけがひどく、しかもひどい痒みを伴ったり脱毛が目立つようでしたら医師の診察を受けたほうがいいでしょう。頭皮の炎症がひどければステロイドのローションが処方されることもあります。

また、このような治療で治まらなければ、皮膚科での受診が必要となります。

*医薬シャンプーでコールドタールが含まれているものを使用した場合、いっしょに売られているリンスかコンディショナーを使うことが大切です。コールドタールの匂いを消す効果があります。また、コールドタールを使用した場合、頭皮が日光に敏感になり、日焼けをおこす危険もありますので強い日差しは避けるようにしてください。

Travel Centre International

⇨⇨⇨ 格安航空券 取扱い中! ⇨⇨⇨
 ※弊社では、別途発券手数料は頂いておりません。

**弊社で "国際線航空券" をご購入頂いた方は、
 海外旅行保険を 20%割引致します!**

⇨日帰りツアー/国内旅行
 シドニーの他、ケアンズやメルボルンのツアーもあります。

⇨JR Pass 取扱い中

⇨TCI オリジナルツアー
 ブルーマウンテンや土ボタル、ハンターバレー、空港送迎等の専用車手配も承っております。

Suite 602 Level 6
 309 Pitt Street Sydney NSW
Tel 02-9267-7751
 Email: tci.travel@bigpond.com
<http://www.tcisydneyn.com/>

お気軽にお問合せ下さい!



今月の喜怒哀楽 〈喜怒哀楽〉

先日、家に戻ると息子が床で倒れていました。夫が海外出張中で不在。気が動転して救急車を呼んだり、Emergencyで付き添ったり…。一応、食中毒とは言われたものの、何が原因かはっきりわからないまま2日後に退院。現在、順調に回復してホッと一息。でも、この「まさか！」の救急事態を体験してようやくわかりました。他愛ない日々の本当のありがたさが…。喜怒哀楽を強く感じる時ほど、こう言ったまさかの事態からほど遠いところにいて、それだけ余裕がある証拠なのだという。あまり経験したくはないけれど、生きるか死ぬかの状態を少しでも経験できたおかげで、「普通」のありがたさが身にしみて何が本当に大切なものがようやくわかり始めてきたように思います。家族の闘病などで長年危機状態でも希望を失わず生き続けている方々も多い中、自分の甘たれた精神が少しは鍛えられたのではと思える経験でした。

(みさこ)

編集後記

▼日本に住む父が病に倒れたと父の友人から連絡があり急遽日本に戻ってきました。私が着いた時にはその友人が保証人となってくれたおかげで、緊急手術は無事終わり、既に病室に戻っていました。執刀医からの説明を受けたり、役所に色々な申請に行ったりしてきましたが、日本の役所や病院の職員は誰も皆本当に親切でした。最近友人と話していても、自分の健康(病気)や親の介護が話題の大半を占めるようになってきました。いよいよ海外に暮らす私にも、日本に住む老親の介護が迫ってきました。父ですが、おかげさまで何の後遺症もなく退院できそうです。(ひな菊)

シドニー日本クラブ2015-17年度役員一覧

役 職	氏 名	担当/専門委員会	携帯電話	E-mail
名誉会長	竹若 敬三	在シドニー日本国総領事	-	-
相談役	Chalker 和子		0404-043-393	kazukoch9@gmail.com
相談役	水野 亮三		0422-853-456	roymizuno@hotmail.com
会 長	水越 有史郎	教育支援委員会代表	0412-283-393	miz@jams.tv
副会長	渡部 重信	事務局・編集委員会編集長	0412-396-014	hbma@optusnet.com.au
副会長	平野 由紀子	行事・レインボープロジェクト	0414-758-295	yukikosai@yahoo.co.jp
理 事	多田 将祐	行事	0404-187-579	kenerit@gmail.com
理 事	川上 正和	行事	0433-655-616	makka@k2-inter.com
理 事	Joannes えみ	行事	0434-002-432	ejoannes@optusnet.com.au
専門理事	林 さゆり	親睦の会会長	0412-019-878	shayashi@global-promotions.com.au
専門理事	Fraser 悦子	コミュニティーネット	0408-643-420	etsuko@mediaetsuko.com
専門理事	Costello 久恵	City校代表	0407-461-618	student.city@jcs.org.au
専門理事	Cox 由紀子	Dundas校代表	0411-734-819	jcs-jpschdundas@live.com
専門理事	水越 有史郎	Edgecliff校代表(兼任)	0412-283-393	jcs.edgecliff@gmail.com
事務局長	藤田 結花	会計・事務局	0420-692-559	account@japanclubofsydney.org
監 事	岩佐 いずみ	会計監査	0431-023-148	izuminsydney@gmail.com
監 事	Richter 幸子	会計監査	0414-667-438	richjms5@bigpond.com

JCS傘下グループ・団体	代表・担当者	携帯電話	Email
親睦の会	林 さゆり	0412-019-878	shayashi@global-promotions.com.au
コミュニティーネット	Lincoln 瑞枝	0449-581-683	mizue44@hotmail.com
シドニーソーラン踊り隊	水越有史郎	0412-283-393	miz@jams.tv
ソフトボール部	加藤 雅彦	0402-011-198	ckato@nmpa.com.au
レインボープロジェクト	平野 由紀子	0414-758-295	yukikosai@yahoo.co.jp
編集委員会	渡部 重信	0412-396-014	hbma@optusnet.com.au

エーブルネット

Suite 30, Level 17, 327 Pitt Street, Sydney 2000
Phone: 02-9264-9601

Email: info3@able.net.au WEB:able.net.au

①SIMだけ\$9プラン(スマホ持ち込みの方におススメ)
国内通話は最安の\$0.17/30と、\$10で約30分間通話可能。
しかもSMS50回/毎月無料、データ500MB付。
②アンリミテッド\$39プラン(国内通話が多い方におススメ)
国内通話/SMSは無制限、データ500MB付。データ容量
だけ増やし、毎月自分に合ったプランにアレンジ可能。
特典:7カ月以上の契約でデータ申請手数料\$15無料

NBCA PTY LTD

Suite 41, Level 1, 45 Chandos Street, St Leonards 2065
Phone: (02) 8007-5363

担当:人材(加藤)、ビザ(山口)、留学(山口)

Email: info@nbca.com.au www.nbca.com.au

ビザ申請及び人材紹介費用につきましては、JCS会員のみ通常の料金から10%の割引にさせていただきます。留学につきましては、JCS会員のみ通常料金から特別割引させていただきます。(学校によりこのサービスの対象にならないものもございます。)

甘利鳥居会計事務所

Suite 1003 Level 10, 84 Pitt Street, Sydney 2000
Phone: (02) 9223-7448

E-mail: info@taxjp.com.au

新規顧客に特典

JCS会員の皆様のタックス・リターンの申請・作成に当たり、料金から15ドルを割引いたします。お支払いの際にこのクーポンをご提示下さい。
同時にお二人以上で申請される場合にも、1枚で全員に適用できます。

プラネットヘア(日本人美容室)

Level 2, 61 Market Street, Sydney 2000
Phone: (02) 9267-4881

JCS会員の方は平日15%Off、土日は10%Offになります。また、平日2時までには2人以上でご来店の場合20%Off(カットは15%Off)。日本の器具、商品を使用していますので、安心してご来店ください。特に白髪染めは植物100%のヘナを使用し、パーマは髪のコシがない方には十仁パーマをお勧めします。詳しくはwww.planethair.com.au/jp/を見てください。

ほんだらけフル・オブ・ブックス

Level 2, 39 Liverpool St, Sydney 2000

Phone: 02-9261-5225 Email: hondarake@gmail.com

Website: http://fullofbooks.com.au

13,000冊の日本のコミックと、日本から毎週届く最新雑誌各種が読み放題! 息抜きに、お待ち合わせまでの空き時間に、お客様の日本語のお勉強にも…。

シティの真ん中の癒し空間、ほんだらけマンガ喫茶スペース「FOBラウンジ」を是非ご利用ください! こちらのJCSクーポンをご持参いただくと、30分無料でご利用いただけます。(1枚につき大人1名+子供2名まで利用可)

Rumiko's Creation ROCOMI Beauty Circle

Mobile: 0402-178-519

お肌の大敵、乾燥や紫外線…みなさん、毎日のスキンケアはどうしていますか?

きれいで健康なお肌は、健やかな毎日の“ビタミン美”…和漢植物エキス配合の薬用化粧品をぜひお試しください。店頭では手に入らない日本からの直輸入品です。

★JCS会員特典: 初回ご購入の際に、ご購入合計金額より5%割引。さらに洗顔時の必需品、ソープネットをプレゼント! お気軽にご連絡下さい。

JTTディスカウント日本食販売

Phone: (02) 9317-2500

Fax: (02) 9669-1988

Email: info@jtt.com.au www.jtt.com.au

お申し込みの際に「JCS会員」と明記ください。会員の方は5%割引とさせていただきます。

\$200以上のお買い物の場合は無料配達サービスを行っています。(※配送可能地区、曜日はホームページまたはお電話にてご確認ください。)

そらまめ

Email: classes@soramame.com.au

www.soramame.com.au

Mobile: 0402-961-907

そらまめは、マクロビオティックのクッキングクラスや個人の献立プラン、コンサルテーションも承ります。JCS会員の方には、クッキングクラスとコンサルテーションの費用から1名様\$10割引をいたしますので、お申し込みの際にお知らせください。お申込み、お問合せはウェブサイト、またはEmailでお気軽に♪

ケイナインリトリート by クラウドキャッチャー

276 Deepfields Road, Catherine Field NSW 2557

Phone: (02) 9606-5486

Email: sydney.ccatchers@gmail.com

シティからもノースからも1時間以内で行ける豪華なペットホテル。空調完備、素晴らしいエクササイズヤード、日本人のスタッフがいます。JCSの会員には、3泊以上の場合、1泊分の割引。デイクアもOK。
滞在中に、トレーニングもできます。メールは日本語での対応可能。お電話番号をいただければこちらから日本語で折り返します。

Noriko's Hair Salon

Shop 6, Level 1, 25-31 Florence Street, Hornsby 2077

Phone: (02) 8924-5189

http://norikohairsalon.wix.com/hornsby

JCS会員の方のみ、初回全サービスを通常料金より10%OFFとさせていただきます。
お支払いの際は「JCSだより」掲載のこの会員特典をご提示ください。

JCS事務局連絡先

本誌やJCSに関するお問い合わせは、Japan Club of Sydney Inc.
PO Box 1690, Chatswood NSW 2057 電話:0421-776-052 (9時~18時)
Email:jcs@japanclubofsydney.org (渡部重信) まで。

JCSだより原稿送付先

原稿は毎月15日迄に、渡部重信編集長 (Email: hbma@optusnet.com.au)
または、JCS事務局宛にEmailか郵送にてお送りください。

入会案内

入会をご希望の方は入会申込書に必要事項を記入のうえ、入会金と年会費を添えてJCS事務局までご返送ください。入会申込書はサイトからダウンロードできます。

- ①入会申込書に、入会金 \$33 と年会費 \$70 (+ 発送費 \$10) の合計金額の小切手かマネーオーダーを添えて、事務局までご送付下さい。現金は受け付けておりません。海外会員・法人会員の場合は入会金なし、年会費 \$110 (GST 含む) のみです。
- ②入会金及び年会費の銀行振込は、以下の口座宛にお願いいたします。その際、必ず名前をお知らせください。
- ③住所・家族構成に変更があった場合は、会報送付の宛名用紙の「登録事項変更届」に記入のうえ、事務局までお送り下さい。または、メールにてお知らせください。(Email: jcs@japanclubofsydney.org)
- ④入会金・年会費は変更される場合があります。

If you want to join the JCS, please fill in the application form and send it with an appropriate cheque to: Japan Club of Sydney PO Box 1690, Chatswood NSW 2057. If you have any queries, please call on 0421-776-052.

- (1) Please fill out the form & send it to the address above with a cheque or money order for the joining fee \$33, the annual membership fee \$70 plus Postage \$10, total \$113 (inc.GST). DO NOT send cash. For overseas members or corporate members there is no joining fee but the annual membership fee is \$110.00 (inc.GST).
- (2) For EFT payment, please pay the bank transfer of joining fee and annual fee to the following bank account. In that case, please be sure to let us know your name.
- (3) Should there be any change in your address etc, please let us know without delay c/- the above address or email to us.
- (4) Please note that both the joining fee & the annual fee of the Club are subject to change without prior notice.

JCSだより広告案内

広告締切は毎月15日です。広告(そのまま掲載できるアートワーク)を、PO Box 1690, Chatswood NSW 2057まで送付ください。

広告スペース	広告サイズ	料金 (1回のみ)	会員割引料金 (1回のみ)	会員割引料金 (6~11ヵ月)	会員割引料金 (12ヵ月以上)
1 ページ	横17cm×縦25.5cm	\$ 220.00	\$ 176.00	\$ 154.00 (月額)	\$ 132.00 (月額)
1 / 2 ページ	横17cm×縦12.5cm	\$ 132.00	\$ 99.00	\$ 88.00 (月額)	\$ 77.00 (月額)
1 / 3 ページ	横17cm×縦8.2cm	\$ 99.00	\$ 77.00	\$ 66.00 (月額)	\$ 55.00 (月額)
1 / 6 ページ	横8.2cm×縦8.2cm	\$ 55.00	\$ 44.00	\$ 38.50 (月額)	\$ 33.00 (月額)
折り込みチラシ	A 4 サイズ以内	\$ 440.00	\$ 330.00	※非会員の継続掲載にも、継続掲載割引あり。	

「JCSだより」では皆様からの広告を募集しています。本誌は会員に直接送付されますので、格安な料金で浸透力のある広告効果が得られます。お申し込みの際は、上記のサイズ・期間・料金を明記の上、掲載する完全な広告原稿(正しい広告サイズで、読みやすくはっきりと仕上がったアートワークまたはデータ)を、小切手(宛名は、Japan Club of Sydney)と共に事務局宛(PO Box 1690, Chatswood NSW 2057)お送りください。銀行振込は以下の口座宛にお振り込みください。締切は毎月15日必着です。また、チラシの同封は、A4サイズ以内で印刷されたものを、部数分ご用意ください。

※広告内容が本誌に相応しくないと判断した場合、掲載をお断りすることがあります。ご了承ください。

※JCSでは本誌掲載の広告内容に関しては一切責任を負いかねますので、その旨ご了承ください。

●入会金・会費・広告料金のお支払方法●

☐ 小切手またはマネーオーダーと会費納入届をJCS事務局まで郵送します。

小切手の宛名は「Japan Club of Sydney Inc.」をお願いいたします。

郵送先: Japan Club of Sydney, PO BOX 1690, Chatswood, NSW, 2057

☐ 会費納入届を郵送し、会費は銀行振込します。

振込時に、登録会員名(フルネーム)と電話番号をDescription/Reference欄に必ず入力して下さい。

お名前がない場合は、支払い元不明で未払い扱いになるためご注意ください。

振込先(EFT Payment) Account Name: Japan Club of Sydney Inc.

BSB No: 032-002 Account No: 51-3156